

東京トレッキングクラブ

T.T.C. 会 報 2018年 11 月号

会長：阪本弘二

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 10 月の山行計画 (追加) 》

No. 3, 449 石塔尾根～国師ヶ岳 < A > L 五十嵐知也

10月28日(日) 18:00 立川=19:42 塩山 (タクシー会社宿直室泊り、シュラフ必要)

10月29日(月) 塩山(タクシー) 6:00=6:40 西沢溪谷入口 歩き出し—30分二俣吊橋—1時間40分1,648m点—1時間30分 ρ 2,086m(西滑頭)—30分2,115m点(石塔頭)—1時間30分2,465m点(一般道)—50分国師ヶ岳(2,591m)—40分大弛峠 15:00頃着 タクシーで塩山駅16:00頃着

歩程：6時間20分+1時間40分……約8時間

地図：2.5万図“金峰山”

費用：約10,000円(タクシー5人で1人5,000円)

申し込み：10月20日(土)までにCメールでリーダーへ。

備考：1) シュラフはタクシー会社に預けます。

2) ダウンなど防寒具必要

3) ツェルトは携行します。

《 11月の山行計画 》

No. 3, 450 源次郎岳キリガ尾根から恩若峰北尾根 L 飯田隆一

11月3日(土・祝) 7:26 高尾発小淵沢行=8:40 勝沼ぶどう郷=(タクシー15分)キリガ尾根末端付近 歩き出し-10 分別荘地-15 分別荘地内道路終点-45分1,180m点-40分恩若峰からの尾根との合流点-40分源次郎岳-30分キリガ尾根合流点-5分源次郎平-1時間15分恩若峰本峰-5分恩若峰北峰-30分八天宮社=タクシーで勝沼ぶどう郷駅

歩程: 4時間55分+1時間35分……6時間30分 15:20 八天宮社に着く。

地図: 2.5万図“大菩薩峠”

費用: 約5,500円(新宿-勝沼ぶどう郷1940*2=3880円、タクシー1500円/人)

申し込み: 3日前までに電話、FAX, 携帯メールでリーダーへ。

備考: “静かなる尾根歩き” P196 参照。

No. 3, 451 笹尾根 <C> L 佐藤ツヤ子

落葉して好展望のこの時期、残り紅葉も期待してのんびり尾根歩きをしませんか。

11月10日(土) 7:26 高尾発(小淵沢行)=7:55 上野原8:14(バス1番乗り場)=9:04 郷原 9:10 歩き出し-1時間20分西原峠(檜寄山往復20分)-1時間20分笛吹峠-1時間土俵岳-1時間20分日原峠-1時間桐原中学校入口バス停(16:00頃)

歩程: 5時間20分+1時間30分……6時間50分

地図: 昭文社“奥多摩”

費用: 約4,000円(新宿起点)

申し込み: 11月8日(木)までにCメール又は電話でリーダーへ。

備考: 陽の短い時期なので場合によっては丸山から上野原方面に下山します(約1時間30分短縮)。この可能性大なので<C>にしました。天候により順延もあります。

No. 3, 452 赤城自然園ウォーク L 中神琳枝

秋の心地よい空気を感じながら紅葉の自然園へ今一度。

11月11日(日) 7:18 東京発高崎行=9:17 高崎9:27=9:37 新前橋9:43 水上行=9:57 渋川10:10(赤城自然園行シャトルバス)=10:30 自然園出

入口 10:45 歩き出しーセゾンガーデンー自然生態園ー四季の森ーセゾンガーデン出入口

歩程：2時間30分+1時間30分……4時間 14:45 出入口に着く。シャトルバス、又はタクシーで渋川へ。

地図：赤城自然園のマップ

費用：約8,000円

申し込み：11月9日（金）までにリーダーへ。

No. 3,453 花折戸尾根～本仁田山 L 五十嵐知也

11月15日（木）立川発7:57=9:02 鳩ノ巣 歩き出しー2時間チクマ山ー1時間本仁田山ー15分コブタカ山ー45分山ノ神ー30分鳩ノ巣駅

歩程：4時間30分+1時間30分……6時間 15:00 頃鳩ノ巣駅に着く。

地図：2.5万円 “奥多摩湖”

費用：約3,000円

申し込み：前日までにCメールでリーダーへ。

No. 3,454 棒ノ折山から名栗湖 L 森戸ふみ

11月17日（土）7:44 新宿発おくたま3号奥多摩行=8:11 立川=8:43 青梅=9:29 川井9:34（上日向行バス）=9:50 清東橋 10:00 歩き出しー30分奥茶屋ー1時間30分棒ノ折山（969m）ー10分権次入峠ー15分岩茸石山ー（滝ノ平尾根）1時間25分河又名栗湖入口バス停（15:37 発バス）=16:22 飯能=池袋

歩程：4時間+1時間30分……5時間30分

地図：昭文社“奥多摩” 2.5万円” 武蔵御岳、原市場“

費用：約2,300円

申し込み：11月15日（木）までにCメール、FAXで。

No. 3,455 唐沢山から諏訪岳 <C> L 飯田隆一

11月25日（日）7:07 浅草発東武伊勢崎線区間急行館林行=8:47 館林8:54（佐野線葛生行）=9:24 田沼 9:30 歩き出しー30分唐沢下鳥居ー30分唐沢神社入口ー10分唐沢山ー40分析本山ー1時間京路戸峠ー30分諏訪岳ー50分京路戸公園ー20分多田駅

歩程：4時間30分+1時間30分……6時間 15:30 多田駅に着く。15:45 発の館林行に乗る。

地図：2.5万図“田沼”

費用：約2,200円（浅草起点）

申し込み：11月24日（土）までに電話、FAX、携帯メールでリーダーへ。

備考：

No. 3, 456 南高尾山稜

L 安藤 尚

11月28日（水）京王線準特急・京王八王子行 新宿 7:17 = 北野で高尾山口行に乗換（待ち時間なし）= 8:10 高尾山口 8:30 歩き始め-15分四辻-75分草戸峠-10分草戸山-20分榎窪山-30分泰光寺山-40分中沢山-20分金比羅山-20分大洞山-20分大垂水峠歩道橋-学習のみち-50分5号路を掠め6号路-40分琵琶滝-25分高尾山口

歩程：6時間5分 + 2時間30分 …… 約8時間30分

地図：昭文社 高尾・陣馬

費用：762円（新宿起算）

申し込み：11月26日までにメールまたは電話で。

備考：往路の4時間は人影少なく緩やかな起伏を足早に。紅葉を期待。足下に城山湖と津久井湖を望めます。学習のみちは平坦。6号路は沢沿いの下り。

11月末の日の入りは16時半。ヘッドライトを携行ください。

《 8月の山行報告 》

No. 3, 429 北ア・唐松岳～五竜岳

パーティ：女性6名／男性3名 計9名

8月2日（木）快晴。長野駅から満員のバス・ゴンドラ・リフトで八方池山荘前に着き、ふた手に分れた左側の道をお花を見て楽しみながら歩きはじめました。美しい白馬三山の姿を映した八方池を眺めるまでは快調でしたけれど八方尾根の急な登りと暑さのため周りの景色を見る余裕もなくひたすら歩き、脚はつるして皆様にご迷惑をおかけしました。天気恵まれての山行なのに足元ばかり見ての登りでした。山荘がはるかに見えてもう少しと思ったら手前からの巻き道が崩壊していて厳しい直進の尾根道を登ることになり、もうひと頑張り、やっと唐松山荘に着いたときはホッとすると同時に展望の素晴らしさに感動しました。

八方山荘前歩き出し 11:15 (巻き道のお花畑を歩く) - 11:40~12:05 昼食 - 12:35~12:40 八方池の上 - 14:50~15:55 丸山ケルン - 16:00 唐松山荘

8月3日(金) 晴(強風)。朝食前に唐松岳に6人で登ることになりました。山荘の玄関を出ると一面霧で真っ白です。日の出の時刻は過ぎていますが太陽は見えません。風が強く霧が晴れると唐松岳の山頂に人がいるのがよく見えます。登って行く途中で太陽が顔を出しましたがすぐに雲の中。山頂に着いても雲が多く展望はよくありませんが今日の目的地、五竜岳が上部は雲に隠れていますが、どんと聳えていました。反対側の不帰嶮は名前の通り峻しい姿を見せていました。

朝食後、五竜岳に向けて出発、すぐに岩場になり鎖が付いています。強風のせいもあり怖くて鎖にしがみついて歩きましたが、それではダメ、体を起こして足元をよく見て歩きなさいとのアドバイスをいただきました。途中トウヤクリンドウという白い蕾の花がありました。他にもたくさんの花が咲いていましたが今日はこれだけ覚えておこう！岩場を過ぎて大黒岳～白岳のジグザグの登りを進み五竜山荘へ到着。

風も少し収まってきたので昼食後5人で五竜岳へ出発。サブザックなので身軽です。ズルズルと滑り易い路を登って行くと、途中この山を登るには不安を感じさせる年配の母と娘がいました。ストックはじゃまになると伝えるとその場に置いていくとのこと。二人を追い越し、やがて上部は岩場になり慎重に手と足を進め山頂へ到着。相変わらず雲が多く展望がよくありませんが、少しの晴れ間に五竜山荘とその後ろの白岳が見えました。唐松岳も五竜岳もお天気がよければ360度の全景が楽しめるのですが、今日のお天気は残念でなりません。

私達が下山を始めようとする頃、先程の母娘が山頂へ。心配することはなかったようです。下山時も岩場に注意して無事山荘に到着しました。

今回憧れの北アルプスを歩けたことに感激しています。ありがとうございました。

唐松岳往復 50分。7:45 唐松山荘歩き出し - 11:00 五竜山荘 昼食後元気な5名で五竜岳へ (13:00~15:00)

8月4日(土) 晴。いよいよ最終日。朝、小屋の前からきれいな御来光を久しぶりに見て感激した。近年は年齢のせいか御来光を見るより寝ていた方が良いとの思いが強くて。今日はくんだりとは言え長い長い遠見尾根を歩くので気を引き締めて歩き出す。小屋からひと登りで白岳に着き、昨日歩いた唐松岳からの縦走路や五竜岳の雄姿を眺める。この先急下降で岩場もあり慎重に下る。右手に五竜岳から鹿島槍ヶ岳の眺めがすばらしく見とれることしばし……。大遠見山、中遠見山、小遠見山とアップダウンを繰り返して乍らアルプの里にやっと着いた。ここは高山植物園になっており、Lの今回の楽しみのひとつで皆さんに観賞して貰う

つもりでいたが、テレキャビン乗場に直行する形になり、L1人が散策するハメになってしまった。コマクサ、エーデルワイス、4,500m以上に咲くと言うまぼろしの花ブルーポピーなど珍しい花々が沢山咲いていました。皆さんに見て頂けなかったのが心残りでした。テレキャビン乗場で解散しましたがその後一浴し、長野駅へバスで出て、新幹線で帰路に付いた。

五竜山荘歩き出し 5:45-8:05 大遠見山-8:55 中遠見山-9:25 小遠見山-11:05 アルプの里入口-11:30 テレキャビン乗場

今回は3日間共天気に恵まれ最高の山行でした。然し2日目は午前中強風の中での岩場の通過だったので心配しましたが何事もなく通過出来たので良かったです。やはりAだったかな〜と反省してます。2日目、3日目と飯田さんにトップを歩いて貰い、その他色々とお世話になりました。参加者の皆さん有難度うございました。
(佐藤(ツ) 記)

No. 3, 430 金峰山と瑞牆山 (テント山行) <A>

パーティ：女性1名／男性2名 計3名

8月5日(日) 塩山駅前のタクシー会社宿直室に泊まったが、古いエアコンがうるさく眠りは浅い。

8月6日(月) 晴。6時前にタクシーは出たが、大弛峠に着いたのは7時15分だった。料金は12,000円で4~5年前より2,000円高くなった。簡単な朝食をとり、歩き始めたが16kgのザックは慣れない身にはこたえた。30分毎に休憩をとり、アップダウンをくり返えず。岩稜帯に入るとはるかに五丈岩が見えた。稜線に大勢の人が見えると云われたが、私の目には分らない。

朝日岳を確認しないまま鉄山の標示を見てから、岩稜帯を登り金峰山そして五丈岩に着いた。秋にはにぎやかな五丈岩も今日は誰もいない。五丈岩から千代の吹上までは炎天下の岩稜帯が続く。歩きづらくペースを落とし慎重に進み樹林帯に入りようやく大日岩に着いた。大日小屋への下りはとても長く感じた。

急に大勢の人達がいる広い平坦地へ出た。大日小屋の上の広げた所だ。聞くと50人程の団体が浜松の山の会だという。6時に大弛峠を出たそうだ。稜線に見えたという人達のような。団体が出発し静かになり我々は少し休憩した。再び歩き始め団体に追いつき、次々と追い越して富士見平に到着した。小屋は休業、テント場も誰もいない。テントを設営していると団体が着き始めた。14:30なので大弛峠から8時間30分かかっている。我々は6時間30分で歩いたので荷が大きい割にはまずまずのペースだ。(6時間30分は計画通り)夕食を終えると激しい雨と雷になった。長野市に大雨注意報が出た。テントの雨音がうるさく眠れない。

大弛峠 7:45-鉄山 10:30-五丈岩 11:30~45-大日小屋 13:30-富士見平

14 : 15 (テント泊)

8月7日(水) 4時に起きると雨は上がったが、濃い霧で空は暗い。相談の結果、瑞牆山は止めて下山に決めた。テント撤収、朝食の後、瑞牆山荘前バス停へ向った。途中いくつかの団体が登ってきた。若い人が多いが会社のレクリエーションで約70人がグループ毎に分れて金峰と瑞牆に日帰り登山をするという。雨は覚悟の上だ。

バスの運転手が途中で新しい温泉施設が出来たというので今回は増富でなくそこへ寄ることにした。一浴とビールの後、再びバスで葦崎駅へ向い、タイミングよく来た臨時列車で帰途についた。

富士見平 7:00 - 8:00 瑞牆山荘前バス停 (五十嵐 記)

No. 3, 431 石垣山一夜城 <C>

パーティ：女性12名／男性3名 計15名

8月10日(金) 晴。箱根登山鉄道の入生田駅から歩き出し。地理不案内で紹太寺の方には行かず直接一夜城方面に向かう。国道1号線を越えると生命の星・地球博物館がある。早川に架かる橋を渡り登り始める。止めども無く汗が出るので途中で水分補給の休憩をして登って行く。やっと農道に入り木陰を歩くことが出来た。裏から石垣山一夜城歴史公園に入り、海岸線の景色を見たり、遠く小田原城を望んだり、本丸跡、曲輪跡、物見台跡等を見て表門に出た。暑い中、舗装道路を下り早川駅に出て海岸縁の魚市場食堂で食事し解散した。

入生田駅 9:00 歩き出し - 一夜城 - 早川駅 食事処 11:50 (飯田 記)

No. 3, 432 白馬岳 <A>

台風の接近の為中止しました。

No. 3, 433 刈込湖・湯ノ湖納涼ハイク <C>

パーティ：女性5名／男性1名 計6名

8月29日(水) 曇り、一時本降り。申込締切日が早すぎたので(Lのミス)希望者がなかったのですが、出発日の間に問い合わせがあり中止を免れました。景色のよい涸沼のベンチで昼食。そのさなかに雨粒。すぐに本降り。慌てて雨衣に着替えザックにカバー。雨は切込湖付近で止みその後は曇り、時に薄日。刈込湖の先でお一人が体調すぐれず、片足がふくらはぎ、腿、土踏まずと痛んでつらそう。薬が効かず、休んでも痛みが増す様子なので、介護マッサージを施したところ立てるまでに快復。皆で付き添い、ゆっくり歩き出すと、湯元に着く頃には

ザックも背負えるように。今回は水量が多く、切込湖と刈込湖の青い水面は繋がっていました。刈込湖の湖岸と光徳沼に浅い清流。納涼も期待通り。湯ノ平湿原の木道は学童が満杯。多分、林間学校。湯ノ湖は車窓から。

10：00 光徳沼－11：30 山王見晴らし－12：00 涸沼－13：30 刈込湖－14：40 小峠－15：40 温泉寺－15：45 湯元バス停 (安藤 記)

《 ちょっと一言 》

新聞記事より

2018年9月14日の新聞に山岳事故に関する記事が載りました。私たちも十分に注意をして登山を楽しみましょう。記事の内容は次の通りです。

7～8月の山岳遭難事故の発生は721件で前年同期より110件増え、統計を取り始めた1968年以降、過去最悪だったことが13日、警察庁のまとめで分かった。遭難者も793人（前年同期比88人増）で最も多く、4年連続で700人を超えた。死者・行方不明は71人（同3人増）だった。

遭難者全体のうち、40歳以上は627人で79.1%を占めた。60歳以上は367人で46.3%。都道府県別では、長野が遭難者121人、発生が117件でいずれも最も多かった。

遭難原因は「疲労」（同37人増）と「病気」（同20人増）の増加が目立った。警察庁は「猛暑が続いたので体力の消耗が激しく、熱中症になる人も多かった可能性がある。

《 お知らせ 》

☆ 当会では長らく会員以外が山行に参加することを認めていませんでしたが、方針を変更して会員以外の方も会の山行に参加することを認めることにしました。参加料は一回500円です。知り合いに行きたい人が居ましたら声をかけてあげてください。体験参加の方は今まで通り参加料は不要です。

☆ 12月の山行予告

12月12日(水)	保田駅から鋸山		L安藤 尚
日未定	古賀志山(栃木県)	<C>	L飯田隆一
日未定	岩山(栃木県)		L飯田隆一

☆ 2019年1月の山行予告

2019年1月15日(火)～16日(水) ゲレンデスキー婦恋 L飯田隆一

☆ **No. 3, 441 高水三山**は10月6日(日)を10月21日(日)に変更します。
申し込みは10月18日(木)までをお願いします。

☆ **No. 3, 442 蓼科山**の10月13日の歩行時間が間違えていました。御泉水自然園ー20分七合目ー1時間10分蓼科山荘ー30分蓼科山頂ヒュッテ(泊)
歩程：2時間+50分……2時間50分 16：40頃蓼科山頂ヒュッテに着く。

☆ 次の方が入会しました。

No. 589 滝沢志津子

No. 590 後藤道生

☆ スポーツ安全保険について 担当 大塚康彦

No. 590 後藤道生さんの加入手続きを完了しました。

☆ 10月の役員会は10月3日(水)練馬区役所1905室17：00～19：00です。

☆ 11月の山行計画及び山行報告を9月30日(日)までに飯田まで提出して下さい。